

平成27年（2015年）7月10日

【お詫び】相鉄線 瀬谷駅下りホームエレベーターの閉じ込め事故について

相模鉄道株式会社

相模鉄道(株)（本社・横浜市西区、社長・小澤重男）では、平成27年（2015年）7月10日（金）午前7時5分ころ、相鉄線瀬谷駅下りホームのエレベーターにおいて、お客さまが閉じ込められる事故が発生しました。

ご利用のお客さまに大変ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。
詳細は下記のとおりです。

記

1. 発 生 日 時 平成27年（2015年）7月10日（金） 7時5分ころ
2. 発 生 場 所 相鉄本線 瀬谷駅（横浜市瀬谷区瀬谷4-1-1）
3. 被 害 者 男性 1名
4. 状 況
7時5分 エレベーターにて閉じ込め事故が発生し、エレベーター管理会社の監視センターにて故障を確認した。エレベーター管理会社がインターホンにて、エレベーター内のお客さまの安否等を確認した。

7時15分 駅事務室内のエレベーター操作盤で異常ブザーが鳴動したため、駅係員が現場へ急行した。エレベーター内のお客さまの健康状態を確認するとともにエレベーターを確認したところ、昇降路の途中でカゴが停止していた。

7時20分 駅係員はメーカーへ故障連絡とエレベーター内のお客さまの救出を要請した。

7時32分 エレベーター管理会社が到着し、救出作業を開始した。

7時43分 お客さまを救出し、健康上支障が無いことを確認した。

7時53分 エレベーター内にいたお客さまは、駅より出発された。

11時15分 エレベーターが復旧。運転を再開した。

5. 発 生 原 因 エレベーターピット内に入り込んだ鳩が、エレベーターの扉開閉装置に接触したことで異常を感知し、停止したと推定。
なお、駅事務室内のエレベーター操作盤に約10分間、異常表示がされなかった原因については調査中です。
6. 対 応 エレベーターピット内に鳩が入り込まないような対策を講じます。

以 上